

ふるさとの祭り 2026 in いわき

「ふるさとの祭り」は、地域の宝である民俗芸能の継承や人々の絆の再生を図るため、2012年より県内各地で開催しており、今年は「いわき芸術文化交流館アリオス」が会場となります。県内各地で受け継がれ守られている様々な神楽、踊、舞などが一挙に披露される、年1回の貴重な機会となっておりますので、是非会場にお越しいただきお楽しみください。



過去の映像はこちら

出演団体

上ノ原じゃんがら青年会

いわき市

飯館村相馬流山踊保存会

飯館村

絹谷獅子舞保存会

いわき市

熊川稚児鹿舞保存会

大熊町

下平窪青年会

いわき市

石井芸能保存会

二本松市

滝尻棒ささら保存会

いわき市

大倉太々神楽保存会

田村市

下町子供手踊り保存会

南相馬市

小野大倉獅子保存会

小野町

南柚木神楽保存会

南相馬市

会津大念佛摂取講保存会

喜多方市・湯川村

浪江町川添芸能保存会

浪江町

会津磐梯巫女舞保存会

磐梯町

福田十二神楽保存会

新地町

アトラクション
いわき湯本高校フラダンス部
Welina Mahalo (ヴェリナ マハロ)



前沢の女宝財踊保存会

双葉町

上記団体は、令和8年8月7日時点で出演が決定している団体となります。出演の日時、また、追加で出演が決定した団体など、最新の情報は、福島県のホームページをご確認ください。

<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11055a/furusatonomatsuri.html>



【ご来場者特典】福島県政150周年記念グッズをプレゼント

※配布数に限りがあります

体験コーナー〈芸能に触れよう！〉

民俗芸能の体験

民俗芸能を楽しく体験いただけるコーナーを設けます。披露を観覧するだけでなく、実際に体験することができます。

当日の詳細は随時HPに掲載しますのでご確認ください。

※R7実施時の様子



双葉だるま絵付け体験

先着50名(各日)

双葉だるまとは：
福島県双葉町で作られている伝統的な縁起物のだるまです。
江戸時代から続く「双葉町ダルマ市」の伝統を受け継ぎ、東日本大震災と原子力災害を乗り越える「復興のシンボル」として町民に親しまれています。



会場 いわき芸術文化交流館アリオス

いわき市平三崎1-6



■電車の場合
JR常磐線「いわき」駅南口より徒歩15分
□東京方面より「特急ひたち」…品川・東京・上野→いわき 2時間15分～30分
□仙台方面より「特急ひたち」…仙台→いわき 2時間10分

■高速バスの場合
□東京方面より「いわき—東京線」…東京駅→いわき 3時間
「いわき—郡山—会津若松線」…若松駅→いわき 3時間
「いわき—郡山—会津若松線」…郡山駅→いわき 1時間30分
□福島方面より「いわき—福島線」…福島駅→いわき 2時間10分
いずれも「平中町バス停」下車
□仙台方面より「いわき—仙台線」…仙台駅→いわき 3時間
「いわき駅—いわき」下車

■車の場合
□「常磐自動車道」…いわき中央ICより約10分
※敷地内には一般用駐車場はございません。
地図の表示駐車場が利用可能となっておりますが、台数には限りがございますので、できるだけ公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。
※敷地内の「おもいやり駐車場」利用をご希望の方は、インフォメーション(0246-22-8111)にお電話でご予約をお願いいたします。
※市役所駐車場(平中17:00以降、および土日祝日のみ)の利用に限りがあります。
※国と道の有料駐車場(平新川、平十五町目)は、いわきアリオスをご利用の場合、本館1階インフォメーションにて3時間分の無料駐車券をお渡しいたします。